

恩地孝四郎 おんぢこうしろう 版畫家。明治二十四年七月一日東京生れ、昭和二十年六月二日没（二九二—一九五）。筆名孝、孝4、恩地孝。大正四年東京美術學校中退。在學中田中恭吉等と同人畫誌『月映』を、五年室生彦星、萩原朔人郎等と詩誌『感情』を創刊。七年日本創作版畫協會、昭和六年日本版畫協會各創り會員、十一年國畫會會員。二十八年長谷川二郎等と日本サブストラクチャード・ヤード・クラブを結成。

著書、畫集『都會スケッチ』（合著、明治四十四年六月二十七日洛陽堂）、『工房雜記』（昭和十七年十月二十五日興風館）、『草・蟲・旅』（昭和十八年八月二十日龍星閣）、『詞集集』『人體頌歌』（編、昭和二十二年七月二十日富士本社）、『春夏秋冬—ちひさしひこへのおはなし』（昭和二十二年八月二十一日友文社）、『回想の白秋』（合著・井上康文編、昭和二十三年六月二十日鳳文書林）、『人間のつとる美』（社會文化調査會編、昭和二十四年七月二十一日立正書院）『學級文庫』（、『若草』の讀書）（合著・澁谷茂樹編、昭和二十八年四月十五日河出書房）『河出新書』（等）。